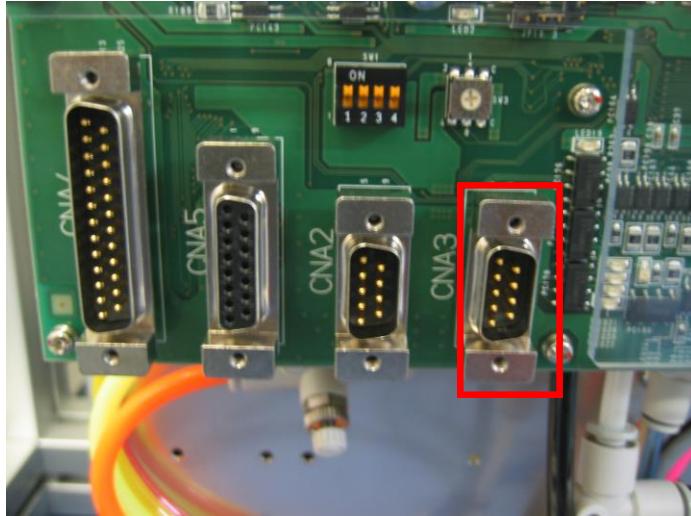


Maintenance information

Communication

TDK TAS300

UNIT TYPE	INDEX No.	AS NO.	DATE	NAME CODE
TITLE	ファームウェア更新方法手順			
Remark				

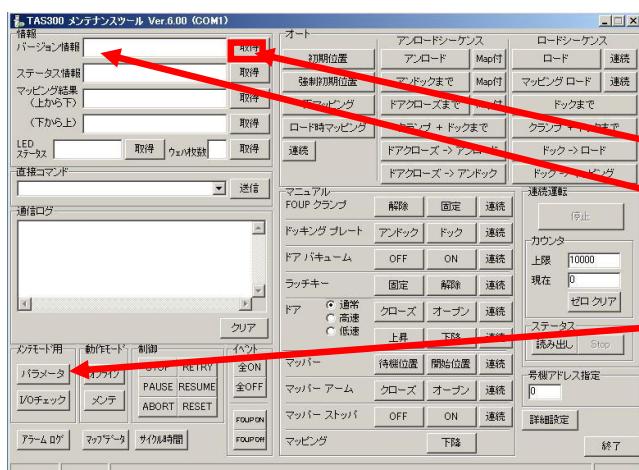


ロードポートの下カバーを外します。
ロードポートCNA3とPCを通信ケーブルで接続します。



メンテナスツール(TAS300MENTE.exe)を起動します。
COM1以外を使用する場合はTAS300MENTE.exeのショートカットを作成し、プロパティを開き、左記のようにCOMポートを設定してください。

ロードポートの電源を投入します。



Tas300mente.exeを起動させるとメイン画面が表示されます。

通信ケーブルが正常に接続されていることを確認し、バージョン情報の取得をクリックします。
通信が出来ているとバージョン情報にバージョンが表示されます。

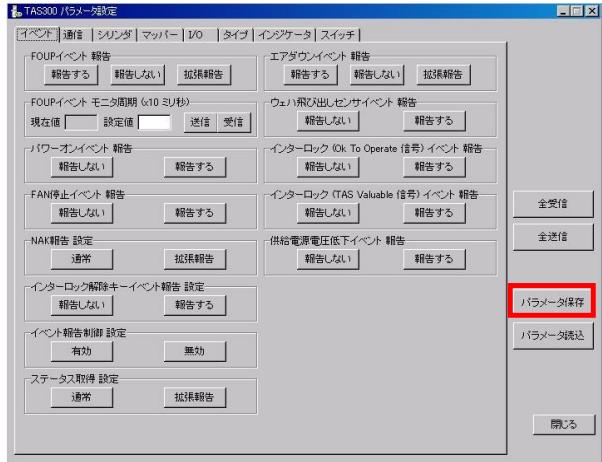
メンテナスツールの「パラメータ」ボタンをクリックします。
登録してあるパスワードを入力します。(デフォルトはTDKTAS300です)

Maintenance information

Communication

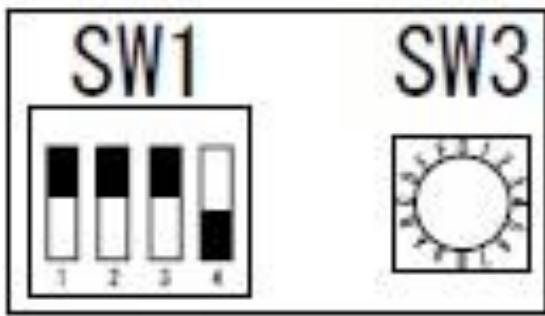
TDK TAS300

UNIT TYPE	INDEX No.	AS NO.	DATE	NAME CODE
TITLE	ファームウェア更新方法手順			
Remark				



左記の画面が表示されます。
パラメータ設定各項目内容の確認及び右下の「パラメータ保存」をクリックし、パラメータ保存をします。

保存しましたらメンテナنسツールを終了させてください。



ロードポートの電源を切った状態でDIPS W(SW1)を左記のように設定してください。

設定後ロードポートの電源を投入してください。



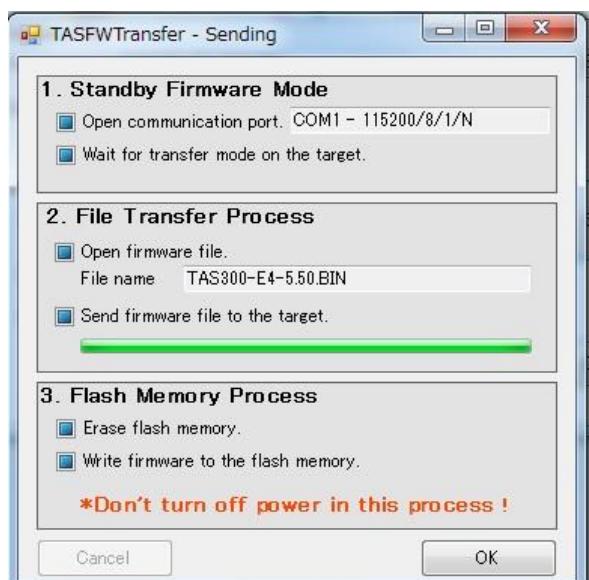
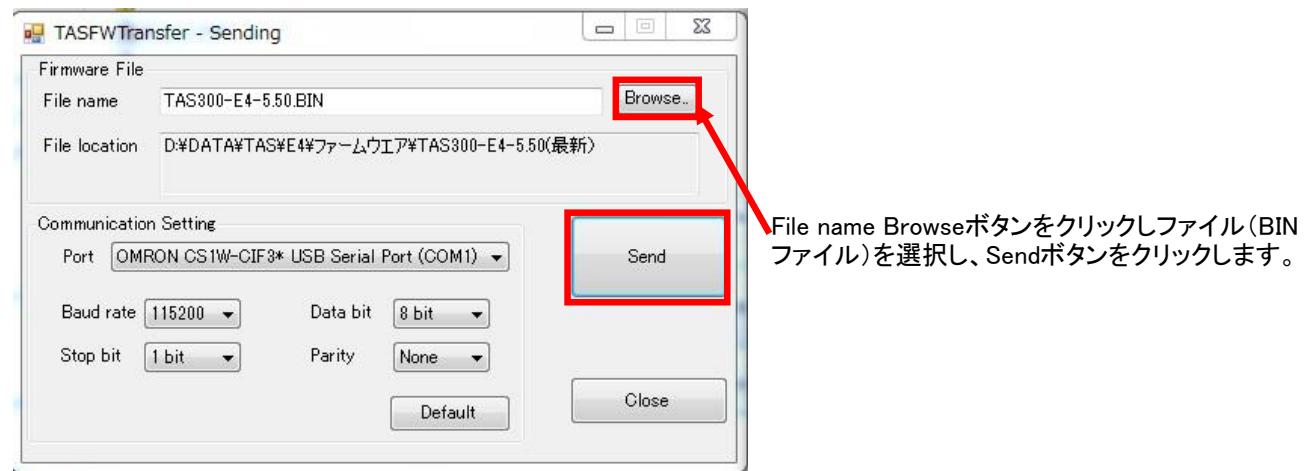
TASFirmwareTransfer~.exeファイルをクリックするとソフトが立ち上がります。
Fireware Sendをクリックします。

Maintenance information

Communication

TDK TAS300

UNIT TYPE	INDEX No.	AS NO.	DATE	NAME CODE
TITLE	ファームウェア更新方法手順			
Remark				



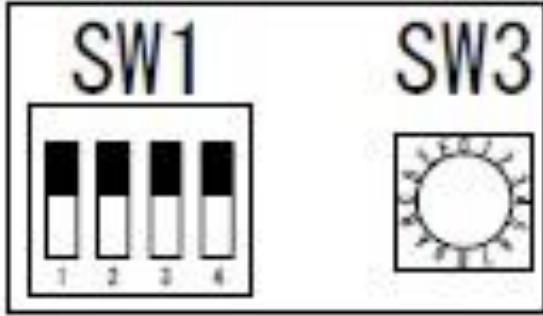
別画面が立ち上がり、各項目のチェック欄が埋まります。
OKボタンが有効になると完了です。

Maintenance information

Communication

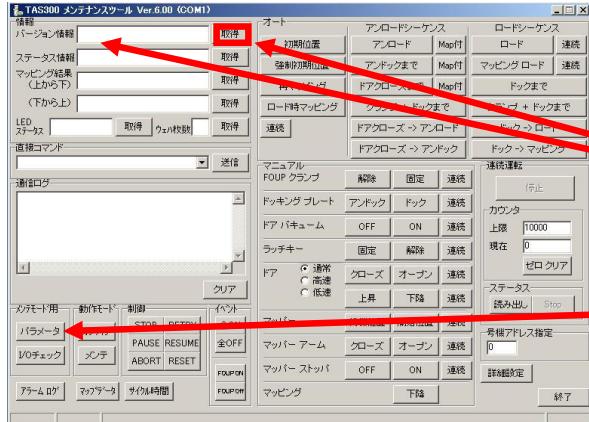
TDK TAS300

UNIT TYPE	INDEX No.	AS NO.	DATE	NAME CODE
TITLE	ファームウェア更新方法手順			
Remark				



ロードポートの電源を切りDIPSW(SW1)を左記のように戻してください。

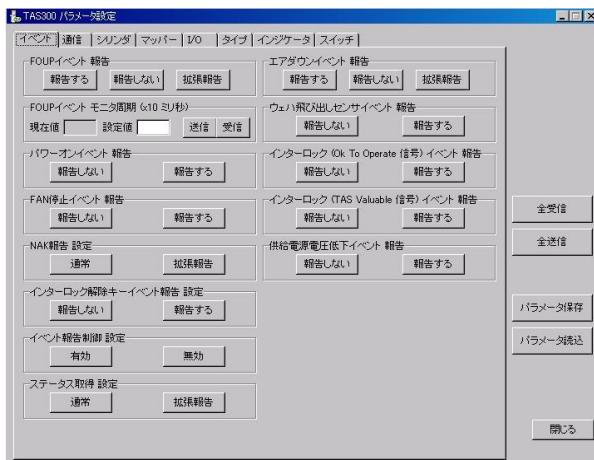
設定後ロードポートの電源を投入してください。



※変更確認
Tas300mente.exeを起動させます。

通信ケーブルが正常に接続されていることを確認し、バージョン情報の取得をクリックします。
通信が出来ているとバージョン情報にバージョンが表示されます。バージョンが変更されていることを確認します。

メンテナスツールの「パラメータ」ボタンをクリックします。
登録してあるパスワードを入力します。(デフォルトはTDKTAS300です)



左記の画面が表示されます。
パラメータ設定各項目内容に変化がないか確認します。

問題が無いようであれば、ケーブルを取り外し、ロードポートの下カバーを取り付けます。

以上で作業完了です。